



press release

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

2018年4月23日(デンマーク現地時間:2018年4月18日発表)

PRESS-18-11

ノボ ノルディスク社が、4月18日に発表したプレスリリースの翻訳版です。内容や解釈については正式言語である英語が優先されます。英文オリジナル版は、[こちら](http://novonordisk.com)(novonordisk.com)をご参照ください。

赤十字社とノボ ノルディスクは、人道的危機にある慢性疾患の患者さんのケアに取り組むための画期的な連携を発表

現在、慢性的な非感染性疾患(Non Communicable Disease : NCD)に罹患している人は、感染性疾患の患者数を超えています。しかし、医療資源はこの状況を踏まえておらず、人道的危機にある地域ではさらに深刻な状態です。

赤十字国際委員会(ICRC)、デンマーク赤十字社(DRC)、およびノボ ノルディスクは、世界中の人道的危機にある何百万の人々の中で急激に増加している慢性疾患の問題に取り組むための連携を結ぶことを発表しました。

本連携は、次の3つから構成されています。

- 世界中の赤十字社の活動に対し、バイアルインスリンの低価格かつ効率的な供給を確保する
- ICRC および DRC による NCD の予防および治療の改善を図る等の保健プログラムに対し、ノボ ノルディスクが支援する
- 人道的危機にある高血圧や糖尿病の患者さんに対し、3年以内に2~3のプロジェクトを実施する

現在、紛争からの避難者は、6,500万人を超えています。人道主義者や保健衛生の活動家たちは、負傷や感染症など、人々が直面する急性の健康脅威に歴史的に取り組んできました。しかし、緊急援助を必要とする強制移住した人々や彼らのコミュニティでは、保健衛生へのニーズははるかに大きいものです。

ICRC 総裁であるペーター マウラー氏は、次のように述べています。「NCDはサイレントキラーであり、武力衝突が起こっている間は見過ごされることがよくあります。人々は自らの健康状態を維持改善するために、適切な保健インフラや医薬品を必要としています。イエメン、シリアおよびイラクなどでは、もしインスリンなどの必須医薬品が供給されなければ、何千もの糖尿病患者さんが生命を脅かされる状況になるでしょう」

人道的危機にある人々の糖尿病や高血圧といった慢性疾患が悪化するリスクは、人道的危機に見舞われる以前に比べて、2~3倍に高まります。イエメン、シリアおよびイラクにある ICRC 身体リハビリテーションセンターでは、外科的に患者さんの四肢のひとつを切断する必要がある原因の1つが糖尿病であるとみています¹。

本連携は、最終的に NCDs を患う何百万もの弱い立場に置かれた人々の緊急的なニーズを満たすための新境地を切り開くことを目指します。

ノボ ノルディスク CEO であるラース フルアーガー ヨルゲンセンは、次のように述べています。「私たち 3 団体は、それぞれの専門分野を組み合わせた探索的な連携を通じ、保健分野におけるアンメットニーズに献身的に取り組んでいきます」

デンマーク赤十字社の事務総長であるアナス ラデカール氏は、「パートナー団体として、私たちの影響力と規模を活用して人道的危機にある NCDs の患者さんのニーズに取り組んでいきます。そしてこの活動を他の人道主義者や保健衛生の活動家の人々とともに提唱していきます。本連携は、人道的危機にある NCDs を患う全ての人々が治療にアクセスできるようになる、という私たち全員の強い思いを実現する第一歩なのです」と付け加えました。

確実なデータ収集とエビデンス構築を確実にするため、ロンドン大学衛生・熱帯医学大学院 人道危機衛生センターと協力し、同センター長であるカール ブランチェット氏を本連携の主任学術パートナーとします。

本連携において、各パートナーは、次の方法で貢献していきます。

ICRC は、特に不安定で武力衝突の危険がある地域に暮らす弱い立場の人々への医療提供において、これまでの人道支援活動およびその専門知識を用いて貢献していきます。DRC と共に ICRC は、ICRC が支援する既存の保健施設を通じて糖尿病や高血圧の治療を必要とする人々の特定を含め、実証プロジェクトの実施の指揮を現場でとります。

DRC は、慢性疾患の予防および管理に焦点を置き、人道的危機にある地域の保健支援活動およびその能力強化に関する知識を用いて貢献していきます。そうすることで、市民社会グループの全国的なネットワークへのアクセスが可能となり、特定の現地の状況に関連したサービスを提供することが容易になります。また、医療従事者も含め人道援助活動およびその対応に関する豊富な経験を有するスタッフやボランティアを動員することができます。

ノボ ノルディスク は、人道支援団体のニーズに今後一層対応をしていくとともに、保冷が必要な医薬品の取り扱いと流通に関する知識を共有し、発注から生産までの手順を調整していきます。また人道支援における糖尿病の予防や治療に関する教育資材の開発支援など、糖尿病ケアへのアクセスを拡大するための能力強化に関する豊富な経験を共有していきます。本連携への資金援助額は、2 千 150 万デンマーククローネになります。

LSHTM の役割は、人道的危機の状況下における NCD の予防および治療を改善するためのニーズを評価し、介入計画の策定を指導し、結果を評価します。

パートナー団体について

赤十字国際委員会(ICRC) は、主に各国の赤十字社および赤新月社と連携し、世界中で武力紛争その他の暴力の危険を伴う状況下で暮らす人々の尊厳を守り、苦痛を軽減するために可能なあらゆる措置を講じ、人々を支援します。ICRC はまた、人道法や普遍的な人道原則を促進し、強化することにより、人々の困窮原因の解決を追求していきます。詳細は ICRC のソーシャルメディアアカウント(Facebook、Twitter、YouTube)ならびにウェブサイト(ICRC.org)をご覧ください。

デンマーク赤十字社(DRC) は、デンマーク国内、人道的危機状況下や発展途上国にいる弱い立場の人々が安全で健康的に生活できるよう、自らの回復力を高めるためのツールを支援提供します。DRC は、紛争には敵味方関係なく全ての人々を、また世界の最奥地にいる人々を、地域に根ざした保健サービスにおける専門知識を用いて支援します。詳細は、DRC のウェブサイト(rodekors.dk)、ソーシャルメディアアカウント(Facebook、Twitter、YouTube)をご覧ください。

お問い合わせ先

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

100-0005
東京都千代田区丸の内 2-1-1
明治安田生命ビル

Tel: 03-6266-1700
Fax: 03-6266-1801

ウェブサイト:
www.novonordisk.co.jp
www.novonordisk.com

【参考文献】

1. Perone SA, Martinez E, du Mortier S, et al. Non-communicable diseases in humanitarian settings: ten essential questions. Conflict and health. 2017;11(1):17.
Halford G. Prevalence of Diabetes in ICRC Supported Physical Rehabilitation Centers for Disease Control Prevention. 2016.

ノボ ノルディスク社は、デンマークに本社を置き、95 年以上にわたり糖尿病治療に必要な革新的な医薬品の開発を通じ糖尿病ケアの革新をリードしてきました。糖尿病の克服を目指して培ってきた経験や能力は、肥満、血友病、成長障害といったその他の重篤な慢性疾患の領域にも活かされています。ノボ ノルディスク社は現在 79 カ国に約 4 万 2,100 人の社員を擁し、製品は 170 カ国以上で販売されています。日本法人は 1980 年に設立されました。